



兵協連だより

HYOGO CONSUMERS' CO-OPERATIVE UNION

2018 **12**



11月2日(金)、兵庫県民会館において兵庫県・兵庫県生協連 共催「第21回監事研修会」を開催し、11生協1会員外生協28人が参加しました。兵庫県 企画県民部 県民生活局 消費生活課 奥見 知子主幹のあいさつ後、日本生協連 総合マネジメント本部 法務局 監事監査支援担当 岡坂 充容氏から「年間時系列による監事監査のポイント」についてお話をいただきました。(関連ページP.4)



ひまわり医療生活協同組合
専務理事

小原 吉苗

(おばら・きちなえ)

アルミ缶の破裂事故について

8月だったと思うがJR新宿駅でアルミ缶が破裂し、けが人が出る事故が発生した。

職場で使っている業務用洗剤を、アルミの空き缶に入れて、ふたを閉め、家に持って帰る途中に破裂したようだが、同じような事故は6年前にも起きている。

アルミ缶内の変化をみると、表面のエポキシ樹脂を、業務用洗剤に含まれたアルカリ水溶液が溶かし、アルミニウムとアルカリ水溶液が直接触れ合うことにより化学反応を起こし、水素が発生し、その圧力が限界を超えてアルミ缶が破裂した。

この場合、業務用洗剤には、「専用の容器以外は使用しないでください。」との表示があったとされ、よく家庭用の洗剤にも「混ぜるな危険」との表示がある。しかし、消費者はこのような表示で、事故を想像できるだろうか。

問題は、このような危険を知りながら、社会的に周知してこなかった洗剤、アルミ缶のメーカーと行政にある。

私は中小企業のメッキ屋で四十年間働いてきた。メッキ屋は毒物、劇物を扱う。薬品を購入して使用するとき、製品には「危険」と注意書きがある。しかし、それだけでは、薬品の中にどんな成分が入っていて、どんな危険が

あるかわからない。

メーカーは、安全データシート(SDS)、提供する化学物質の危険性や取り扱い方法、保管、廃棄方法の資料が義務付けられているが、実際には最初から製品につけてこず、要求して初めて送ってくる。業者や、コンサルタントも、薬品の有効性については宣伝するが、危険性や、体への影響については説明しづらい。

家庭用や一般用の製品には、このようなSDSの義務もない。

若いころ労働組合を作り、労災や安全に、組合の先輩や、地域の医療機関、安全センターなどに教わりながら取り組んできた。問題点を追及するとともに、現実と折り合いをつけ、まとめることも要求される。人々が支えあって生きていくための医療生協の活動に、これまでの経験が少しでも生かせたらと思う。

CONTENTS

- | | |
|--|---|
| 2. 想点 | 6. 協同組合のかけ橋 |
| 3. 東日本被災地支援活動報告／ 1.17ひょうごメモリアルウォーク2019のお知らせ | 7. 兵庫県のページ／ヨッシーの窓 |
| 4. 第21回兵庫県・兵協連共催 監事研修会 報告／ 単協通信 甲南大学生生活協同組合 | 8. 第14回兵庫県生協連 新春トップセミナー・賀詞交歓会 のご案内／大学生協事業連合 関西北陸地区 お知らせ／ 単協人事／県連日誌／編集後記 |
| 5. 兵庫 JCC 第2回虹の仲間づくりカレッジ開催報告 | |

～「東日本被災地支援活動」報告～

10月19日(金)～20日(土)、震災8年目を迎えた東北被災地を訪ねました。2013年、神戸医療生協が被災地支援のために設立した一般社団法人INGの支援活動に、兵庫県生協連も一緒に参加しています。

今回は、20日(土)に宮城県亶理郡山元町の花釜区交流センターで開催される「わいわい山元まつり(花釜まつり)」でのたこ焼き出店と被災地視察を目的に、神戸医療生協とING、薬局や介護事業を行う株式会社ト兵庫と兵庫県生協連から総勢9名が参加しました。

「わいわい山元まつり」とは、2011年の震災以降、医療生協が中心となって、年に1度、健康をテーマに被災地となった山元町を応援しようと開催しているイベントです。

10月19日(金)、最終便で仙台空港到着後、翌日の打ち合わせを、先に宮

城入りしていた大阪きづがわ医療生協とヘルスコープのおさかのスタッフを交



花釜音頭

え、深夜まで行いました。

20日(土)は、恒例となったまつりを楽しみに

している地域住民のみなさんの期待に応えようと、早朝からまつり会場でのテント設営や「たこ焼き」の出店準備を行い、何とか10時の開始に間に合いました。曇り空でしたが、ステージでは民謡・カラオケ、健康クイズや花釜音頭保存会のみなさんによる花釜音頭などが披露され、最後に大抽選会も行われ、125人の参加者全員が大いに盛り上がりました。また「たこ焼き」も好評のうちに完売しました。

まつり終了後、みやぎ県南医療生協の渡辺さんの案内で被災地の現状を視察しました。最初に訪れたのは、津波で流されプラットホームのみが残る旧JR常磐線山下駅跡。近くには慰霊碑が建てられていました。今後、旧線跡近くに幹線道路を通す計画だそうです。また、新たに高架式で建設された新山下



出店「たこ焼き」

駅周辺も視察しました。駅前には、ショッピングセンターや防災センターも建設され、復興が進んでいることが実感できました。次に、児童や役員、地域住民ら90人全員が校舎屋上の倉庫に避難し、助かったという旧中浜小学校を視察しました。学校周辺は辺り一面が平原となり、数百メートル先の海岸では、高さ7mの防潮堤が建設中でした。最後に閑上地区の閑上湊神社を視察しました。旧中浜小学校周辺と同じく、平原になったところに、ポツンと慰霊碑が建っていました。メディアではなかなか伝わらない被災地の現状と復興の難しさを感じました。



閑上 東日本大震災慰霊碑

阪神・淡路大震災24年

～1.17は忘れない
「伝える」「活かす」「備える」～

1.17ひょうごメモリアルウォーク2019

～東日本大震災・熊本地震・平成30年7月豪雨災害の被災地の復興を応援します～

一般
ウォーク
コース

震災時を思い起こしながら、緊急時の避難路、救援路を歩き、防災意識を新たにするとともに、ゴールとなるHAT神戸・なぎさ公園で開催される「1.17のつどい」に参加しませんか。

開催日：**平成31年1月17日(木)**

参加費：**無料** 申込締切：1月4日(金)

●事前参加申し込み・お問い合わせ

ひょうご安全の日推進県会議 事務局

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1(兵庫復興支援課内)

TEL:078-362-9984 FAX:078-362-4459

*電話でのお問い合わせ時間…9:00～17:30/12/29～1/3、土日祝は除く。

| コース名 | スタート会場 | スタート時間 |
|----------|-------------------|---------|
| 東15kmコース | 西宮市役所(西宮市六湛寺町) | 午前 8:00 |
| 東10kmコース | 芦屋市川西運動場(芦屋市川西町) | 午前 8:30 |
| 東 2kmコース | 王子公園補助競技場(神戸市灘区) | 午前11:00 |
| 西15kmコース | 須磨海浜公園(神戸市須磨区) | 午前 8:00 |
| 西10kmコース | 神戸常盤アリーナ(神戸市長田区) | 午前 8:30 |
| 西 5kmコース | 神戸市立中央体育館(神戸市中央区) | 午前10:00 |

*当日開催の有無はラジオ関西(午前5:59及び午前7:59)、ひょうご安全の日公式サイト(<http://19950117hyogo.jp>)、電話案内(0180-991-546)でお知らせします。

主催：ひょうご安全の日推進県会議

第21回兵庫県・兵協連共催 監事研修会 報告

11月2日(金)、兵庫県民会館において兵庫県・兵庫県生協連共催による「第21回監事研修会」を開催しました。この研修会は、生協運営の健全な発展に果たすべき監事の役割と監査の実務のあり方を学び、健全な生協運営を実施していただくことを目的に計画したもので、当日は、11会員生協 1会員外生協から28人が参加しました。

兵庫県 企画県民部 県民生活局 消費生活課 奥見 知子主幹のあいさつ後、日本生協連 総合マネジメント本部 法務局 監事監査支援担当 岡坂 充容氏から「年間時系列による監事監査のポイント」と題して、ご講義いただきました。また、後半のグループディスカッションでは、自生協の監査状況などの情報交換を行いました。参加した監事、役員や職員からは「監事の立ち位置がよく理解できた」「他生協の方の話が大変参考になりました。自身に監事活動で今何をすべきか改めて考える機会を持つことができました」などの感想が寄せられました。



講師 岡坂氏



兵庫県 奥見主幹

単協通信

甲南大学生生活協同組合

消費者教育講演会 開催報告

10月9日(火)に、「ちょっと待ってその写真SNSに上げないで！」「ソーシャルサイトのリスク」というテーマで、NIT情報技術推進ネットワーク株式会社

の篠原嘉一先生にご講演いただきました。就職活動で、自身のSNSに掲載された写真をチェックされているのか振り返りました。また、自分を守るためにも、時間や場所の特定されるモノの写りこんだ写真をアップロードしない・アプリ利用時に安易にプロフィールデータを共有しないなどの注意点を守って楽しくSNSを利用しましょうという先生からのメッセージに、参加された方も「注意しているつもりだったが、より一層気を

つけたい」と大きく頷いていました。
(通信員 梅津 春菜)



兵庫JCC 第2回虹の仲間づくりカレッジ開催報告



日時

2018年10月23日(火)

10:00~17:30

場所

生活協同組合コープこうべ
協同学苑

兵庫県協同組合連絡協議会（兵庫JCC）とコープこうべが共催し、次世代を担う協同組合の職員同士が顔の見える関係をつくり、くらし・地域・社会の中で果たすべき役割について、ともに考え実践する「虹の仲間づくりカレッジ」を開催しています。今年度は、「生産」「環境」「地域のコミュニケーション」が抱える課題を「協同組合としていかに解決するか」をテーマに全3回シリーズで実施します。

第2回目となる今回、1回目欠席だったJF兵庫漁連職員も参加して総勢26名、5班集体で、それぞれSDGsに紐づけた実践企画作りを行いました。

まずは史料館で、前回の生協の歴史に引き続き「協同組合とコープこうべの歴史と理念」を学び、その後、各班ごとにワークショップ（①企画づくり②企画の発表づくり）を行いました。各班が企画発表を行い、それを全員でアドバイスする。それらを参考に、班ごとに再考し、さらにプ



ラッシュニアップするという方法で、企画に磨きをかけました。

1班は、協同組合の人材不足とミスマッチの解消をめざして協同組合のインターンシップを行うというもの。2班は食品廃棄ロス削減とごみ問題の解消をめざし、協同組合版エコファームをめざす取り組みです。3班は海の豊かさを伝え、魚食文化を守り広げようというもの。4班は次世代に向けた協同組合の見える化を図るため、賀川記念館を活用して10年未満の協同組合職員に一般組合員も交え、協同組合の役割、魅力をもっと知ってもらおうと、

4つの協同組合によるミニイベントを開催することです。そして5班は、世代間コミュニケーションの活性化による孤立防止の促進。移動店舗の時間に合わせ、自治会や地域の世話役も巻き込みながら各協同組合が持つ学習テーマを活用したセミナーを開催しようというものです。どの班も、実践に向けて関係部局と具体的に調整を進める等、順調に進捗していると感じました。

今後、各班ごとに立てた企画を実践し、来年2月12日(火)の第3回目に、実践報告する予定です。



協同組合のかけ橋

JF 摂津播磨地区漁協青壮年部連合会

地産地消で美味をアピール 摂播漁青連 今年も関学生協祭へ

関西学院大学生協祭に、今年も摂津播磨地区漁協青壮年部連合会から大西正起会長ら役員ほか9名が参加し、兵庫の漁業や魚食文化などをPRしました。

出展した10月17日(水)は、フライヤーを持ち込み、甘海老唐揚げ・アカエイ唐揚げ・タココロッケ販売し、お昼過ぎにはすべて完売する大人気でした。

同連合会は5年前から田和正孝同大学文学部教授(大輪田塾講師団顧問)の配慮で、ゼミ学生と消費流通の意見交換や魚食文化に関する情報発信など交流活動を続けており、ゼミ生の皆さんもタコ釣り漁体験や漁協で魚の水揚げやセリ見学、調理などを通じて地域漁業への関心を深めています。また、同連合会の活動には他の大学も教育的視点と地産地消文化の側面から大変関心を寄せられています。

漁業者自ら、生の声を学生達に伝える素晴らしい活動はこれからも続きます。



田口教授も来ていただきました



JA あいおい

次世代に農地・農業を引き継ぐ

JA あいおいは、「農業生産の維持・拡大」「農業者の販売強化・所得増大」「地域の活性化」を重点課題とした自己改革を進めています。その中で、農業生産を維持し、次世代へ農地・農業を引き継いでいくための取り組みを紹介します。

同JAは、平成27年、19人の農家により農作業受託部会を設立。水稻の農作業受託を行い、29年度は、田植えや代掻きなどのべ588haの作業を受託しました。今後、同部会を法人化し、活動範囲を拡大することを検討しています。

また、JAでは、地域の農地を活用して、ソバを4.5畝で栽培しました。10月には、ソバの花を楽しむ「ソバ畑の花見会」を開き、組合員・地域住民から好評を得ました。そして、収穫したソバは業者に製粉、製麺加工してもらい、JAの直売所「ベジーズ館」で販売しています。

さらに、将来の地域農業の担い手を確保するため、一定の所得が得られる農業経営モデルを確立することを模索しています。JAが直営ハウスを設置し、糖度が高いトマト「プチぷよ」や「キャンディベル」などの品種の試験栽培を行っています。



稲刈り作業を請け負う農作業受託部会のメンバー



最近の消費生活相談事例

フリマアプリでの取引トラブル

事例

スマホのフリマアプリ^(※)で「傷なし、付属品も揃っている」と記載されたタブレット端末を見つけたので、代金を振り込み購入した。届いた商品を確認すると、タブレット本体の裏面には傷があり付属部品も不足していたため、出品者とフリマアプリの運営事業者^(※)にメールを送りキャンセル手続きをしたが返金がされず困っている。

(40代・女性) ※スマートフォンのアプリ上で提供されるフリーマーケット(フリマ)のサービス

【アドバイス】

スマートフォンのフリマアプリを用いて、家にある不用品や着なくなった洋服などを売買するフリーマーケットサービスの利用が幅広い年代に広がっています。一方で「送られた商品が不良品だった」「商品が届かない」「偽ブランドだった」など、消費生活センターに寄せられる相談が増加しています。

フリマアプリでは、代金の受け渡しは、個人間で直接行うのではなく、フリマアプリ運営事業者が仲介することが一般的です。購入者が商品代金を運営事業者^(※)に支払い、注文どおりの商品を受取ったという評価をすれば、運営事業者から出品者に代金が支払われるシステムになっています。また、利用規約では「運営事業者はサービス利用者間のトラブルには原則として介入しない」と定めている場合がほとんどです。

今回の事例の場合、センターから運営事業者^(※)に問い合わせたところ、返金が遅れているがキャンセル手続きは終了していることが確認できたため、至急返金されることになりました。

フリマアプリは個人同士の取引であるため、トラブルが発生した時は当事者間で解決することが原則となります。まず、取引相手のプロフィールや過去の取引実績を確認したうえで、購入前に疑問点を出品者に質問をする、売る場合は商品の発送に追跡が可能な方法を取るなど、トラブルの未然防止が大切です。

また、出品者・購入者ともに利用規約等で禁止されている行為は行わないようにしましょう。未成年者が利用するときは、家族で利用方法を十分に話し合うことが大切です。

(兵庫県立消費生活総合センター)

適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネット

ヨッシーの窓

みなさま、こんにちは。適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネットの吉江直記です。

2018年も最後の月を迎えることになりました。今年も、なんとか、一年を無事、過ごせたようです。1年を振り返ってみると、いろんなことがあったような気がします。反省することもたくさんありました。うれしかったことも時々ありました。このコーナーを読んでくださっている皆様、今年一年、本当にありがとうございました。

2019年2月9日(土)、ひょうご消費者ネットはシンポジウムを開催します。「投資?仮想通貨?みんなで学べばこわくない~消費者投資トラブル最新情報!~」と題して、弁護士荒井哲朗先生に講演いただきます。「仮想通貨」「投資」と聞いて、どのような印象を持っていますでしょうか。わかっているようで、ちゃんとわかっていない、そんな印象はありませんか。私も、恥ずかしながら、ちゃんと理解しているか、自信がありません。

そこで、今回のシンポです。正しい知識と最新情報を得ることができます。そして、何より、みんなで学ぶことで、仲間ができます。これがまた、心強いのです。気軽に参加してみてください。(ひょうご消費者ネット 理事 司法書士 吉江直記)



MOVE

2019年 兵庫県生協連 第14回 新春トップセミナー・賀詞交換会のご案内

- ◆ 開催日時 2019年1月5日(土) 14時～17時
- ◆ スケジュール 14時～15時20分 記念講演(トップセミナー)／県民会館10階「福」
15時30分～17時 賀詞交換会／県民会館7階「鶴」
- ◆ 賀詞交換会参加費 お一人 3,000円
- ◆ 記念講演 「協同組合間連携を通し、持続可能な社会の実現へ」
日本協同組合学会 会長
協同総研理事・長野県高齢者生協理事 田中 夏子氏

参加申し込み・お問い合わせ：兵庫県生協連 TEL 078-391-8634

お知らせ

生活協同組合連合会 大学生生活協同組合事業連合 関西北陸地区

(略称:大学生協事業連合 関西北陸地区)

2018年11月1日をもって、全国各地にある6つの大学生協事業連合(北海道、東北、東京、東海、関西北陸、九州)が合併し、新たに「生活協同組合連合会大学生協事業連合(略称:大学生協事業連合)」が発足いたしました。

大学生生活協同組合関西北陸事業連合は「大学生協事業連合 関西北陸地区」となりました。

生活協同組合連合会 大学生生活協同組合事業連合 関西北陸地区

郵便番号：532-0004

住 所：大阪府大阪市淀川区西宮原2-7-15 大学生協大阪会館

電話番号：06-7659-9799

FAX 番号：06-6396-4530

◆ 単協人事 ◆

| | |
|-------|--------------------------------------|
| 藤井 貴浩 | 兵庫県立大学生協 専務理事 ⇒ 大学生協事業連合関西北陸地区 業務副統括 |
| 末松 泰信 | 大学生協関西北陸事業連合 専務理事 ⇒ 兵庫県立大学生協 専務理事 |

編集後記

朝晩、ほんとうに寒くなりましたね。風邪など引かれていますか。スポーツも野球からウィンタースポーツになり、また楽しみが増えました。皆さんも存じのとおり、2019年ラグビーワールドカップが日本で開催されます。神戸市でも御崎公園球技場(ノエビアスタジアム神戸)で、イングリッドVS米国、スコットランドVSサモアなどの試合が行われるそうです。大男のぶつかり合いは迫力満点です。私もできれば観戦してみたいと考えています。今年もあと1か月。本当にいろいろとご支援いただきありがとうございます。これからもご協力いただきますようよろしくお願いします。(村上)



県連日誌

- 12月3日(月) 兵協連第4回理事会 (県民会館 1201)
- 12月6日(木) 兵庫JCC第3回幹事会 (県民会館 ばら)
- 12月11日(火) 兵協連第2回ピースアクション委員会 (県民会館 302)